

② 挑戦する企業

株式会社宮城屋蒲鉾店

③ 役立つ!! 補助金活用術

あきた起業塾・

中心市街地空き店舗対策事業

④⑤ 秋田市・県への要望

⑩ 秋の叙勲・褒章



創業1927年

株式会社

宮城屋蒲鉾店 株式会社宮城屋蒲鉾店

1927年創業の県内唯一のかまぼこ専門店。昨年7月の大雨により製造工場が被災し、かまぼこの製造・販売を停止していたが、大町店舗内に製造場を新設。今年11月から同店舗内で約1年4か月振りとなるかまぼこの製造・販売を再開した。



秋田商工会議所

URL <https://www.akitacci.or.jp/>
E-mail info@akitacci.or.jp



挑戦する企業 175

飽くなき探求心

株式会社宮城屋蒲鉾店

代表取締役 ごとう まさかず 後藤 雅和 氏

県内唯一の蒲鉾販売店

当社は、宮城県石巻で蒲鉾・塩干類の販売を行っていた曾祖父が当時取引をしていた業者から、秋田にはかまぼこを製造しているお店がないと聞き、秋田の人たちにかまぼこを食べてもらいたいという思いのもと1927年に「宮城屋蒲鉾店」として開業した県内唯一のかまぼこ専門店です。現在は、大町にある店舗でかまぼこを販売しており、創業当時から変わらない手法で手付け(すり身を形成する作業)をした手作りの商品を販売しております。

技術の継承

「宮城屋蒲鉾店」について、幼少期から父が働く姿を見ており、私自身も小学生の時にお店の手伝いをしたり、かまぼこの試食を食べ過ぎたせいで一時かまぼこが嫌いになった思い出があったりと昔から生活の一部に感じておりました。そんなせいか、お店を引き継ぎたいという考えを自然に持つようになり、東京への大学に進学後、秋田に帰郷しお店で働き始めました。当初は、年末の繁忙期に早朝から深夜まで蒲鉾を作り続ける父の姿を見て、自分も同じようにできるのかと不安な気持ちもございましたが、自分が作ったかまぼこをお客様が笑顔で購入していただく様子を見てみると杞憂に終わりました。技術的な部分については、かまぼこのすり身を盛り付ける作業が難しく、上手く盛り付けできるようになるまでに約5年かかりました。

大雨を乗り越えて

お客様においしいかまぼこを食べていただけるよう日々技術を磨いておりましたが、昨年7月に秋田市を襲った記録的な大雨により、太平川の近くにあった2つの製造工場が被災しました。工場内の機械が泥をかぶり、数日の内に一切の商品を作ることができなくなったことから、当時は、余りにも突然の出来事に呆然とした気持ちになったことを覚えています。当初は、機械をもう一度買

い揃え、工場を整備しての製造再開を目指しておりましたが、復旧にかかる費用の見積もりが数億円単位に上り再開を断念しました。それからは、大町にあった食事処のみの営業を行っておりましたが、年末に近づくにつれて多くのお客様から当社のかまぼこをまた食べたいとのご声援をいただき再開を決意しました。

再開を決意してからは、大町の食事処内に作業場を設けたいと考え、同じぐらいの大きさの店舗でかまぼこを製造している仙台の企業様を視察に行き、視察先の企業様を参考にオーダーメイドの機械を注文し新店舗の内装を整備しました。新たな環境での製造に慣れないことが多く苦戦をすることも多々ありましたが、11月13日に1年4か月振りとなるかまぼこの販売を再開いたしました。

最後に

製造場を新設し、リニューアルオープンした大町の店舗では、人気の「寅巻」「巴巻」をはじめとした商品を販売しているほか、年末に向けた商品の予約も行っております。店舗内は、レジ奥から製造場が見えるようになっており、お待ちいただいているお客様も製造風景を楽しんでいただけるよう工夫を凝らしたつくりとなっておりますので、是非ご来店ください。

また、休業している食事処の再開、インターネットでの商品販売、食べ歩きができるような商品の開発にも取り組んでおりますので今後の「宮城屋蒲鉾店」にも是非ご期待ください。

Profile

- 創業 1927年
- 事業内容 かまぼこの製造・販売、飲食業
- 所在地 大町1丁目1-1
- TEL 018-862-4616

■ HP



役立つ!! 補助金活用術

2024年度



支援メニューおよび支援先企業のご紹介

活用した支援メニューの概要

- 【あきた起業塾】** 起業アイデアの創出支援から、それを基にしたビジネスプラン作成まで徹底的にサポート
 年3回、各回ともに全4日間開催（開催時間9：30～16：30）、
 受講料5,000円（税込）
 ※第3回あきた起業塾は2025年1月12日（日）開講予定。詳細は当所HPからご確認ください。

【補助金名】 中心市街地等空き店舗対策事業

- 【事業概要】** 中心市街地や市内商店街等の空き店舗解消による本市の賑わいを創出するため、空き店舗への出店にかかる改装費等の経費の一部を補助。

補助内容	補助対象区域	改装費 [補助率：2/5 以内]	宣伝広告費 [補助率：2/5 以内]	賃借料 [補助率：1/2 以内]
	中心市街地の区域	上限 100 万円	上限 20 万円	最大 24 カ月、150 万円
	都市機能誘導区域	上限 100 万円	上限 20 万円	最大 12 カ月、100 万円
	商店街の区域	上限 100 万円	補助なし	最大 6 カ月、50 万円

- 【申込締切】** 今年度は終了いたしました。来年度は 2025 年 4 月 1 日から開始予定。
 詳細は、右記QRからご確認ください。



支援先企業の概要



- 【会社名】** 和食 てつ也
【代表者名】 代表 奈良 鉄也
【住所】 秋田市山王一丁目 38-2
【事業内容】 飲食業（和を中心としたコース料理を提供）
【TEL】 018-827-6232



支援先企業からの声

いつか自分の料理でお客様を満足させたいという夢と目標を抱き、和食の料理人として様々な店舗で経験を積んでまいりました。直近では、秋田市内の老舗割烹店で料理長を10年以上務め、仕入も担当して目利きにも自信が持てるようになりました。その間、料理の腕を磨くだけでなく、取引業者との信頼関係も築くことができ、今こそ自分の店を持つ時期だと今回の開業を決意いたしました。

今年5月には秋田商工会議所の「あきた起業塾」に参加し、料理人から経営者に成長するために、自分の情熱だけでなく、具体的な数値計画や他店との差別化をしっかりと分析する重要性など、多くのことを学びました。補助金申請時には事業計画書の作成を親身にサポートしていただき、ついに念願の自分の店を持つことができました。

今後も、秋田の食材の素晴らしさを伝えられるような料理を提供できるよう精進していきたいと考えています。是非一度ご来店ください。

経営指導員からのサポート

当所のあきた起業塾を修了し、開業の準備を進められている中、オープンする時期と場所が決まったタイミングで、秋田市の「中心市街地等空き店舗対策事業」を提案し、事業計画書の作成をサポートさせていただきました。秋田の郷土料理を提供する新店舗として、地域の魅力を発信する存在となることを心より期待しております。
 （まちづくり推進課 熊地 洋行）

2024年度 秋田市への要望

～11月22日(金) 秋田市との懇談会～

当所から正副会頭および各部長等が出席し、穂積志市長をはじめ秋田市幹部と懇談。

各部会からの意見をとりまとめ、計34項目を要望した。



秋田市への要望34項目(新規8、継続26)

1. 中小・小規模事業者への経営支援

- 翻 (1) 域内経済循環の拡大に向けた需要喚起策の財源確保
- 翻 (2) 域内経済循環を拡大するポイント還元事業の実施
 - (3) 経営コスト上昇等により影響を受けている中小・小規模事業者支援策の継続・拡充
 - (4) エネルギー価格高騰の影響を受ける人流・物流関連事業者への支援
 - (5) 公共事業予算の安定的・持続的な確保と災害復旧工事の平準化
 - (6) キャッシュレス決済手数料の負担軽減へ向けた国等への働きかけ
 - (7) 秋田市卸売市場再整備の着実な推進
 - (8) 秋田市卸売市場再整備の地元企業への発注
 - (9) 県内就職促進に向けた地元企業の魅力発信強化
- 翻 (10) 大学・専門学校単位での県内企業説明会開催への働きかけ
 - (11) 人流・物流関連事業者の人材確保への支援
 - (12) 若者の流出防止に向けた奨学金返還助成制度の拡充
 - (13) 外国人材の受入促進に向けた環境整備
 - (14) 起業後のアーリーステージ事業者の成長に向けた支援の拡充
 - (15) DX推進に向けた情報関連企業等との連携強化
 - (16) 商工会議所事業費補助金の安定的な予算措置

2. カーボンニュートラルへの取組み

- (1) 洋上風力発電産業の拠点形成に向けた取組強化
- (2) カーボンニュートラル先進地に向けた取組の強化
- (3) 次世代エネルギーの利用促進に向けた支援
- (4) E V車両導入及び充電設備設置工事の補助制度の創設

3. 中心市街地の活性化・まちづくりの推進

- (1) 新たなサッカースタジアム整備の早期実現
- 翻 (2) 秋田市観光振興マスタープランの策定
- 翻 (3) 秋田市へのインバウンド誘客の推進
- 翻 (4) 川反の空き家・空きビル所有者意向調査
 - (5) 中心市街地の活性化に向けた取組への継続支援
 - (6) ウォーカブルなまちづくりの推進
 - (7) 秋田市の歴史と久保田城址千秋公園の魅力を活かした観光地域づくり
 - (8) 秋田市ナイト観光の更なる充実に対する継続支援

4. 秋田港の港湾機能の強化

- (1) 秋田港の機能強化に向けたインフラ整備
- (2) 秋田港アクセス道路の早期整備及び重要物流道路への指定に向けた取組推進
- 翻 (3) 飯島地区海面処分用地の早期整備
 - (4) 向浜地区の労働者等の人命を守るための津波避難場所の確保
- 翻 (5) 向浜金属団地の冠水対策の早期完成

5. 環日本海交流の推進

- (1) 秋田港の物流増加に向けたインセンティブ制度の更なる拡充及び船会社へのポートセールスの強化

要望内容の詳細は当所ホームページをご覧ください。 <https://www.akitacci.or.jp/req/>

2024年度 秋田県に対する要望

～ 12/5 秋田県知事との懇談会 ～

県内6商工会議所の正副会頭、専務理事らが参加し、秋田キャッスルホテルで開催。秋田県商工会議所連合会による共通要望(27項目)、各商工会議所からの個別要望(秋田商工会議所から9項目)合わせて47項目の要望書を佐竹敬久秋田県知事に手交し、説明・意見交換を行った。

【秋田県商工会議所連合会 共通要望】※大項目のみ

1. 災害対応・防災減災対策への支援
2. 中小企業振興施策の推進
3. 地域の産業を担う人材の確保
4. カーボンニュートラルの推進と関連産業の育成
5. 公共事業予算の安定的・持続的な確保と災害復旧工事の平準化
6. 県内高速交通ネットワークの整備促進
7. 商工団体組織活動強化費補助金の安定的・継続的な予算措置



【秋田商工会議所 個別要望】

1. 地域産業の発展に向けた秋田港の機能強化
 - (1) 秋田港コンテナターミナルの機能強化に向けた取組の推進
 - (2) クルーズ船受入環境整備に向けた港湾施設の早期整備
 - (3) 秋田港周辺の交通安全対策の強化
 - (4) 秋田港発災時の対応強化に向けた曳船係留地の早期確保
 - (5) 秋田港の物流増加に向けたインセンティブ制度の更なる拡充及び船会社へのポートセールスの強化
 - ⑥ 飯島地区海面処分用地の早期整備
- ⑧ 向浜地区の労働者等の人命を守るための津波避難場所の確保
- ⑧ 新たなサッカースタジアム整備の早期実現
4. 中心市街地の活性化に向けた取組への継続支援

要望内容の詳細はホームページをご覧ください。 <https://www.akitacci.or.jp/req/>

再就職と出向をサポート

相談・支援
無料

- ハローワークとともに再就職を支援
- 企業間の出向をサポート

■ 企業間の人材マッチングをサポート

- 不足している人材を確保したい
- 構造改善や事業縮小で雇用調整を検討

■ 優秀な人材の育成、職場の活性化や改善をサポート

- 経験豊富な講師が、活力ある職場づくりを各種セミナー(有料)を通じてお手伝いします

■ 雇用を維持するための在籍型出向をサポート

- 経済環境の変化等により、雇用の維持に苦慮する企業の従業員の雇用を守る為、他の企業への在籍型出向の活用をサポート

■ 社員の人材育成やキャリアアップの出向をサポート

- 従業員の人材育成や他の企業との交流を目的とする出向、従業員が自発的なキャリアアップを希望する際の出向をサポート

きっとみつける いい人、いい仕事



公益財団法人

産業雇用安定センター 秋田事務所

〒010-0951 秋田市山王3-1-7 東カン秋田ビル4階

TEL 018-823-7024

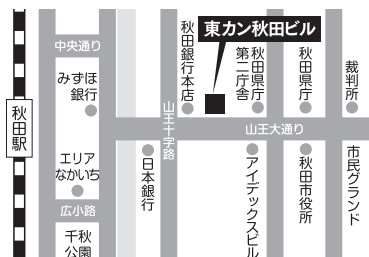
FAX 018-883-4215

ご利用時間 9:00~17:00

(土・日・祝日を除く)



産業雇用安定センター 検索





会議所レポート

最近の経済問題について意見交換 ～秋田市内報道機関との懇談会～ 10/30

報道の現場に携わる報道局長、支局長等 10 名が参加し、アキタパークホテルで開催。地域や中小企業が抱える課題解決に向けた取り組みや、最近の経済問題に対する当所の考え方などについて懇談した。

辻会頭は「毎年開催をというお声をいただき、昨年に引き続き開催した。当所の活動を広く浸透させていくためには、報道機関の皆様のご理解とご支援・ご協力が必要不可欠である。活発な意見交換をお願いする」と挨拶した。

当所の概要などを説明したあと、「シー&レール構想やクルーズ列車などを含む秋田港の活性化」「最低賃金の引上げへの対応と引上げ時期を翌春への考え方」「洋上風力発電に係る雇用の可能性や秋田と水素との関わり」などについて意見交換。当所からは、「労働意欲向上に向けた意識づけ」「エネルギー関連分野番記者の育成」などを報道機関に対し要望した。



意見交換の様子

文化遺産を活かしたまちづくりを推進 ～第1回千秋公園歴史観光検討会(観光料飲部会)～ 11/7

部会員等 22 名が参加し開催。秋田市観光文化スポーツ部文化振興課長の岡部友明氏をゲストに迎え、「秋田市文化財保存活用地域計画」をテーマに懇談。



岡部氏

秋田市は今年 7 月、文化財の保存・活用策を自治体独自で進める同計画を作成し、文化庁に認定された。計画は有形・無形の幅広い文化財を地域振興やまちづくりにつなげる狙いがある。

計画では「知る」「広げる・伝える」「支える」「守る」「いかす」の 5 つの基本方針に沿って文化遺産の保存・活用の取組について整理。文化遺産の調査、デジタル技術での展示公開、民族芸能継承のための支援、文化財の指定、史跡等の整備などに取り組む。

岡部氏は「秋田市に点在する文化遺産の価値を伝え、周遊の仕組みを作ることで観光資源としてまちづくりに活かしていきたい」と述べた。

クルーズ船の外国人クルーを案内 ～港町「土崎」の歴史・文化を巡るツアー～ 11/8

寄港地の魅力に触れていただき、クルーズ船内での情報提供等を促すことで、クルーズ船の乗船客や外国人クルーの誘客につなげることを目的に、クルーズ船の外国人クルーを対象とした、港町「土崎」の歴史・文化を巡るツアーを初実施した。

11月8日に秋田港に寄港したMSC ベリッシマ(乗客定員 4,386 人)のインド、フィリピン、中国出身のクルー 5 名が参加し、秋田市観光案内人と通訳のガイドにより土崎みなと歴史伝承館、秋田城跡歴史資料館などを案内。土崎神明社では旅の安全を祈願するお祓いを行い、お守りをプレゼントしたほか、土崎港元町商店会の白帆で郷土料理のランチを楽しんでいただいた。地元の酒蔵、那波商店では那波社長の案内で酒蔵を見学。日本酒を試飲したバーテンダーのクルーから「乗船客に日本酒の味の特徴を伝えられるよう、ワインのような基準があれば教えて欲しい」など熱心な質問があった。



土崎みなと歴史伝承館



土崎神明社



秋田城跡外郭東門



那波商店の酒蔵

参加したクルーからは「半年以上乗船しているが、寄港地で地域の文化や歴史を案内されたのは初めてのことで、他港ではない取り組み。今日は特別な一日になった」と好評をいただいた。今後は、旅行商品化を目指し、次年度寄港するクルーズ船を対象とした継続実施を検討していく。

地場産業を磨き域内で経済循環を ～第4回理財部会(オープン部会)～ 11/11

22名の参加により、野村証券(株)金融公共公益法人部主任研究員の和田理都子氏を講師に招き、ホール80で開催。和田氏は、県内の労働者数が2050年



野村証券(株) 和田氏

までに29万人以上減少するとのデータ予測を示し「外国人や自治体の消滅に直結する若い女性に対する受入体制を整備し、人に代わる革新的な技術の導入に積極的に取り組むべきである。人材の流動性を高め、産業の代謝を上げて一人当たりの生産性を強化することが、秋田県経済の新成長戦略となる」と述べた。

また、地域の産業別の構成比を全国平均と比較することで、その地域がどの産業に特化しているのかを示す「特化係数」についても言及し「全18業種のうち農林漁業や宿泊飲食、生活娯楽など11もの業種が特徴的な産業であるのが秋田県の強み。これらの産業に手を加えれば稼げる産業へと変化し、域内での経済循環に繋がる」と述べた。

フリーランス法がスタート! ～第3回専門サービス部会(オープン部会)～ 11/14

14名の参加によりホール80で開催。中小企業庁取引課 課長補佐 塚本浩章氏を講師に招き、フリーランス・事業者間取引適正化等法への対応について懇談した。

塚本氏は11月1日から施行された新法の内容について「この法律はフリーランスと企業などの発注事業者との取引適正化を図り、フリーランスの方が安心して働ける環境を整備するためのものである。発注事業者側が満たす要件に応じてフリーランスに対しての義務の内容が異なり、状況によって適用の対象の判断が分かれる場合があるため、関係省庁のHP等で最新情報をご確認いただくほか、専用窓口のフリーランス・トラブル110番等へ相談して欲しい」と述べた。

その後、秋田市企業立地雇用課から秋田市なでしこ環境整備補助金や障がい者雇用拡大支援事業補助金など環境整備に関する補助金制度のほか、各種支援制度について情報提供があった。



中小企業庁 塚本氏

全世界の有機廃棄物の窓口に ～秋田異業種交流会11月定例会～ 11/12

会員32名が参加。カプトムシを軸に幅広い事業を展開する大館発のスタートアップ企業、(株)TOMUSHI代表取締役CEOの石田陽佑氏が「全



(株)TOMUSHI 石田氏

世界の有機廃棄物の窓口に」と題し講演。石田氏は、「カプトムシの力で未利用資源を循環させ、地球規模の課題解決に寄与したい。家畜糞尿や生ごみをカプトムシの飼料に活用し、廃棄物を減らしながら有機肥料を生産するほか、タンパク質食品や医薬品原料としての活用も進め、環境問題や食料不足の解決を目指す。さらに、地域おこし協力隊やふるさと納税制度を活用して地域経済にも貢献していきたい」と述べた。

会員PRでは、(株)コネクトの中村氏、(株)よつやドライクリーニング商会の四津谷氏のほか、新たに入会した(有)秋山商店の森川氏、FUTAKATAIT(株)の二方氏の4名が、それぞれ自社の新サービスや新商品等について紹介した。

SNSの活用と充実化を実践 ～IT活用塾[SNS・HP編]～ 10/24、11/18,25

当所商工調停士の秋元英樹氏を講師に迎え、延べ59名の参加により全3回の日程で開催。各SNS(X、Instagram)の活用及びHPとの連携による販路拡大や集客力向上のポイント等について実習形式で学んだ。

秋元氏は「ただSNSで発信するだけでは、顧客獲得や販売促進に繋げることが難しい。ターゲットを明確にしたうえで、継続的な情報発信により顧客からの『いいね』や『コメント』等のエンゲージメントを高める必要がある。フォロワーが多く、影響力がありそうな人に、試食や試飲、体験などを無料で提供する代わりに、後日感想を自身のアカウントで報告してもらうなどの取組が必要」と述べた。

終了後、受講者からは「具体的に実践しながら学ぶことができ、理解が深まった」、「フォロワーの具体的な増やし方が特に参考になった」との声が聞かれ、ITを活用した自社PRを進める機会となった。



実習の様子

定額減税「年調減税事務セミナー」

11/13

34名が参加し当所ホール80で開催。富永英里税理士事務所代表の富永英里氏を講師に招き、年末調整で行う定額減税年調減税事務のポイントについて講演。制度の仕組みや事務現場での疑問に基づく注意点等を解説した。



■定額減税制度の概要

納税者本人の対象要件

令和6年分所得税の納税者である居住者で、所得税に係る合計所得金額が1,805万円以下（給与収入のみの場合2,000万円以下）の者

定額減税額 ※①と②の合計額、いずれも居住者に限る

- ①納税者本人分
所得税3万円・個人住民税1万円
- ②同一生計配偶者及び扶養親族
1人につき所得税3万円、個人住民税1万円

■年調減税の手続き（6月以降の月次減税事務を実施済）

(1)年末調整時（令和6年12月31日時点）の定額減税対象者を確認

※対象者（同一生計配偶者・扶養親族）増減があれば減税額変更

結婚・出産・収入減少等による対象者増加
離婚・就職・収入増加等による対象者減少

※扶養親族が年の途中で死亡した場合は減税対象となる

(2)年調減税額を再計算し、年末調整（または確定申告）にて控除する

【注意点】配偶者・扶養親族の対象要件
・定額減税の「同一生計配偶者」は納税者の合計所得金額に制限がない
・定額減税の「扶養親族」は扶養親族の年齢要件がない

※制度の詳細は国税庁HP「定額減税特設サイト」を参照ください



カーボンニュートラル加速化に向けて～山梨県甲府市・神奈川県川崎市視察～

11/12-13

カーボンニュートラルの取組みを推進するため、あきた次世代エネルギーコンソーシアム（ANEC）との共催により、水素エネルギーに関する先進的な取組みを行っている山梨県甲府市及び北杜市・神奈川県川崎市の企業等を視察し、20名が参加した。

山梨県では、米倉山の電力貯蔵技術研究サイト（甲府市）及びキッツ(株)長坂工場（北杜市）の2か所を訪問。米倉山では、太陽光発電所に隣接する水電解水素製造装置を用いて、約360Nm³/hのグリーン水素を製造。キッツ(株)長坂工場等への民間供給が行われており、同工場では自家用水素ステーションでFCフォークリフト等への充填を行っている。

川崎市では、川崎市臨海部で取り組む「川崎カーボンニュートラルコンビナート構想」の説明に続き、全体の20%の電気を水素エネルギーで賄う「川崎キングスカイフロント東急REIホテル」、同ホテルへパイプラインを通じ水素を供給する「(株)レゾナック」、日本水素エネルギー(株)による世界初の液化水素サプライチェーンの商用化実証事業が実施されている「JFEスチール東日本製鉄所京浜地区」を視察。

いずれも行政が積極的に関わりを持ち、企業間連携の推進を図りながらカーボンニュートラル化に向け取組みが進められている。



P2G実証棟



川崎市施策説明



キッツ水素ST



レゾナックガス化プラント

ワインと楽しむ秋田流フレンチ

レストランおいしんぼ

オーナーシェフ
保坂 与志広

住所 / 八橋本町一丁目1-48
TEL / 864-1072
営業時間 / 17:30 ~ 21:30
(L.O. 21:00)
定休日 / 日曜日
URL / https://www.instagram.com/restaurant_oishinbo/?igsh=OHFONGx1OGR3bmNx#



けやき通りにあるフレンチレストランです。秋田産の旬の食材を使った「秋田流フレンチ」をご堪能いただけます。ワインは本格ワインセラーを完備。ワイン通のお客様にもご納得頂けるラインナップとなっております。

普段のご会食はもちろん、お祝いやご両家の顔合わせ、法事など、様々なシーンでご利用いただけます。前日までの完全予約制となっておりますので、お気軽にお問い合わせください。



料理は季節によって変更になります

非日常体験ができる美容室

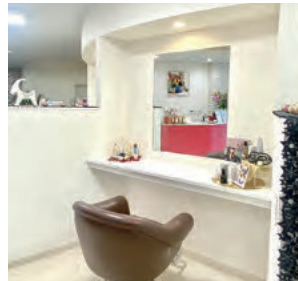
Cherir beauté (シェリールボーテ)

代表
佐藤 かおり

住所 / 中通二丁目1-3
TEL / 838-5133
営業時間 / 10:00 ~ 19:00
定休日 / お盆、お正月



広小路通りに店舗を構える美容室。「上質な・艶のある美しい髪」をコンセプトに、お客様に合ったヘアデザインを提案。2020年からはじめた「きものお散歩プラン」は、季節に合わせた着物のレンタルやヘア着付け・髪飾りなどを全て含んだ内容で、手ぶらでも安心なプラン。近隣でのお散歩や蓮の花と一緒に記念写真、花火大会、お祭り等観光客や外国人旅行者にも大人気です。今まで着物を着る機会がなかった方や非日常体験を楽しみたい方など、どうぞお気軽にお越しください!



店内



きものお散歩

あなたにとってのオーダーメイドを探しに

gb salon & vintage shop

代表
木立 佳歩

住所 / 保戸野中町1-2
TEL / 827-5321
営業時間 / 【美容室】10:00 ~ 19:00
【古着屋】13:00 ~ 19:00
定休日 / 不定休
URL /
【美容室】<https://beauty.hotpepper.jp/slnH000676987/>
【古着屋】https://www.instagram.com/gb_vintage_shop/



『美容室×古着屋』という異なる業種が共存する空間で、1人ひとりの“なりたい”に全力で寄り添います。美容室では再現性の高いカットとトレンドに合わせたオーダーメイドを実現し、古着屋では都会を感じさせる空間で海外輸入の洋服やアクセサリーを取り揃えております。

ビューティとファッションを融合した当店で、あなたにとってのオーダーメイドを探しに、是非ご来店ください。



美容室



古着屋

炉端焼きと銘酒をご堪能ください

炉端・海鮮 すずらん

代表
窪目 健児

住所 / 大町三丁目2-32
すずらんビル1F
TEL / 811-2862
営業時間 / 火曜日 ~ 土曜日
17:00 ~ 00:00
日曜日
15:00 ~ 22:00
定休日 / 月曜日
URL / <https://www.instagram.com/aktsuzuran729/>



新鮮な食材を炭火で焼く音や香りが食欲をそそる炉端焼きをはじめとした海鮮料理の数々を堪能できるお店として、7月にすずらん通りの角にオープンしました。

刺身や揚げ物など、豊富なメニューに合う店主こだわりのお酒も取り揃えており、炉端焼きと併せて食材の持つ魅力を存分にお楽しみいただけます。

落ち着いた雰囲気の内店で、美味しいお酒や食事とともにぜひごゆっくりお寛ぎください。



火鉢でじっくり焼き上げます



店主こだわりの銘酒とともに

栄光ある受章おめでとうございます



瑞宝中綬章

堀井 啓一氏 秋田県信用保証協会 会長

地方自治功労。2021年7月に秋田県信用保証協会会長に就任。1977年に秋田県庁入庁。秘書課長、福祉政策課長、財政課長、総務企画部長を歴任し、2009年に秋田県副知事に就任。2021年4月の退任まで、県勢発展及び県民生活向上のため尽力された。



旭日双光章

山岡 緑三郎氏 山岡工業株式会社 代表取締役会長

環境衛生功労。1978年に山岡工業株式会社代表取締役社長、2021年に代表取締役会長に就任。2011年から2024年6月まで一般社団法人秋田県産業資源循環協会の会長を務め、業界の振興・発展に尽力された。



佐藤 卯兵衛氏 株式会社秋田県酒類卸 代表取締役社長

食品衛生功労。1995年に新政酒造株式会社代表取締役、2014年に株式会社秋田県酒類卸代表取締役社長に就任。2005年から公益社団法人秋田県食品衛生協会理事、2021年から2023年6月まで副会長を務め、業界の振興・発展に尽力された。



黄綬褒章

今野 敏範氏 有限会社今野木工所 代表取締役

業務精励。1985年に(有)今野木工所代表に就任。職人として卓越した技術を活かし木製家具・建具の製作を行う。また、(一財)全国伝統建具技術保存会副理事長として、伝統建具の保存修繕・技能指導に尽力しているほか、ものづくりマイスターとして業界の振興・発展に貢献し、後継者の育成等に取り組んでいる。2023年厚生労働大臣表彰「現代の名工」を受章。

商工会議所パソコン教室 受講料改定のお知らせ

商工会議所パソコン教室は、これまで低価格で質の高い講座の提供ができるよう努めて参りましたが、昨今の物価上昇の影響からPC機器や紙類、教室運営に関わる経費増大に伴い、**2025年1月から**受講料を改定させていただきますので、ご案内申し上げます。

受講料	現状(税込)	改定後(税込)
授業料 (1回50分)	1,100円	1,200円 (+100円)
教室維持費 (月1回)	1,400円	1,500円 (+100円)

※機器使用料(1回50分)は、300円から値上げいたしません。

◎2025年1月限定でキャンペーンを実施します。

- ・受講料値上げ据置サービス
- ・指定講座受講無料サービス
(Office、Chat GPT)

※詳細は下記へお問い合わせ下さい。

【問い合わせ先】 秋田商工会議所パソコン教室 TEL:018-827-3265

これからの行事

～お待ちしております～

月日	行事	時間	場所
1/6	新年祝賀会	17:00 ↓	秋田キャッスルホテル
1/9	カーボンニュートラル加速化に向けた講演会 ○次世代モビリティと再生可能エネルギーを利用した秋田経済の活性化策 講師：㈱伊藤忠総研 産業調査センター 主席研究員 エグゼクティブ・フェロー 深尾 三四郎 氏	15:00 ↓	秋田拠点センター ALVE 2階多目的ホール
1/18	秋田かやき祭り	12:00 ↓ 17:00	秋田市文化創造館 屋外

秋田商工会議所 年末年始休業のお知らせ
期間：12月28日～1月5日

活用しよう!!

マル経融資

運転資金や設備資金にお使いください

[金利] **1.65%** (令和6年12月2日現在)

※融資利率は金融情勢により変わることがあります

[融資限度額] **2,000万円**

(1,500万円超の借入には事業計画書が必要です)



無担保

無保証人
(保証料も不要です)

低金利

お申し込み・お問い合わせはお気軽にご相談ください!!
経営支援課 TEL.866-6677

【税務署からのお知らせ】

「決算のしかた」の説明動画について

国税庁では、確定申告のための決算の方法・注意点等を説明する動画「決算のしかた（青色申告編・白色申告編・農業所得編）」を、YouTube 国税庁動画チャンネルに掲載しておりますので、是非ご覧ください。



秋田県冬の観光キャンペーン「誰と行く?冬の秋田」

ホテルおすすめの秋田がいっぱい!
冬の観光キャンペーン限定!秋田推しプラン!



- ※写真はイメージです
- (A) 秋田犬コース
秋田犬グッズとご宿泊!嬉しい・カワイイお持ち帰りグッズ付
 - (B) 日本酒コース
美酒大国・秋田の日本酒グッズ、日本酒飲み比べセット付
 - (C) 秋田美人コース
大人気!話題の秋田県産スキンケアセット付
 - (D) うまいものコース
ホテルスタッフがおすすめする秋田の食のプチお土産付

宿泊期間：2024年12月1日(日)～2025年2月28日(金)



HOTEL METROPOLITAN AKITA JR-EAST

〒010-8530 秋田市中通七丁目2番1号
TEL.018(831)2222 <https://akita.metropolitan.jp/>

ステンレス、スチール、アルミのことなら
製作から施工まで...



ステンレスのササキ
有限会社 佐々木製作所

代表取締役 石郷岡 誠

〒010-1601 秋田市向浜一丁目6-1
TEL 018-874-7881 FAX 018-874-7882
URL : <http://www.sasakiss.co.jp>

保険とリース、新規取次ぎ「フラット35」

ご相談はお気軽にどうぞ!!



株式会社
北日本ベストサポート

〒010-0967 秋田市高陽幸町8番17号 岸ビル内
TEL.018-883-1888 (代) FAX.018-883-1822
URL <https://www.knbs.jp>

「ともに」を、あたらしく。



企業の未来を支えていく。
日本を変化につよくなる。

安心と豊かさを生み出すパートナーとして、
ともに考え、ともに創り、ともに変わりつづける。

秋田支店 TEL:018(833)8531
〒010-0001
秋田市中通2丁目4-19 商工中金

冬の秋田を盛り上げよう!!

Winter in Akita

Who would you like to go with?

秋田県冬の大型観光キャンペーン

2024.12.1 → 2025.2.28



大型観光キャンペーンに合わせて冬の秋田を盛り上げるべく、鍋を提供しているお店をまとめた「秋田市鍋マップ」を作成しました。(市内ホテル、観光案内所等で配布)



Web版はこちら



おいしい鍋が食べられる41店舗を紹介!



第11回

秋田かやき祭り

[日時] 2025年1月18日(土)、2月8日(土) 12:00 ~ 17:00

[場所] 秋田市文化創造館 [大鍋ふるまい] 1日先着500杯! 両日12時~

無料

「秋田冬アソビ割クーポン」でお得に秋田かやきを食べ比べ

食べ比べチケット(通常:4杯・2000円)を「秋田冬アソビ割クーポン」を使用しますと

半額の1,000円に割引!

秋田の伝統と味覚を堪能できるこの機会にぜひ、各店自慢のかやきをお楽しみください。

◎クーポンの販売は発行上限に達し次第、終了いたします。

◎クーポンご購入や詳しくは、右記二次元コードからアクセス!! アクティビティ概要、詳細もご覧ください。

購入はこちら→



秋田かやきレシピコンテスト2024 グランプリレシピ決定

10月26日、東部ガス秋田支社ショールーム「キッチンスタジオ」にて開催された「秋田かやきレシピコンテスト 2024」の二次審査会で、今年のグランプリと特別賞が決定しました!

グランプリレシピ商品化

1/18から発売開始!

(詳細は秋田かやき協議会HPでお知らせします)

グランプリ 『根菜たっぷり! ぽかぽか参鶏湯かやき』

地元の根菜をたっぷり使用し、体を芯から温める参鶏湯風のかやき。

見た目の華やかさ、汎用性、商品化の可能性などが高く評価されました。



受賞者: 高橋たまき氏

表彰式開催のお知らせ

第11回秋田かやき祭り会場にて、表彰式を開催します。

【期日】2025年1月18日(土)

【場所】秋田市文化創造館